

AMDAへ寄付金

パプアニューギニア津波

救援でボランティア団体

パプアニューギニアで発生した津波の被災者救援のため、医師ら3人を現地に派遣したAMDA（岡山市榴津）に23日、ボランティア団体「ケア・フレンズ」

本店（同・1430925）に振り込み、通信欄には「津波災害」と記入する。問い合わせは同支部（086・225・3621）。

（倉敷市幸町、中島美子会長）が20万円を寄付した。寄付金は医師らの渡航費や救援物資の輸送費などに役立てられる。

AMDAによると、被災地の西セピク州アイタペでは、死者約1200人、被災者約1万人にのぼり、医薬品などの物資が不足しているという。AMDAでは支援金を募っており、振り込み先は、郵便振替「01250・2・40709」、あて先はAMDA。通信欄に「パプアニューギニア」と記入する。問い合わせはAMDA（086・284・7730）。

また、日本赤十字社県支部も、医薬品などを購入するための義援金を受け付けている。同支部の口座、中国銀行本店（口座番号・761168）かトマト銀行